

CK/CW シリーズの引き戸の調整方法について

引き戸のガラス扉を取り外したり、高さや傾きを調整することができます。

【引き戸の説明】

上ローラー

扉の上下調整、脱着を行いません。
※扉は上ローラーにより吊り下げられています。

下ローラー

下ローラーは車輪がアルミレールから少し浮いた状態になっています。
車輪はガイドの役目のみを行ない、回転したり、回転しなかったりします。

耐震ラッチ受け

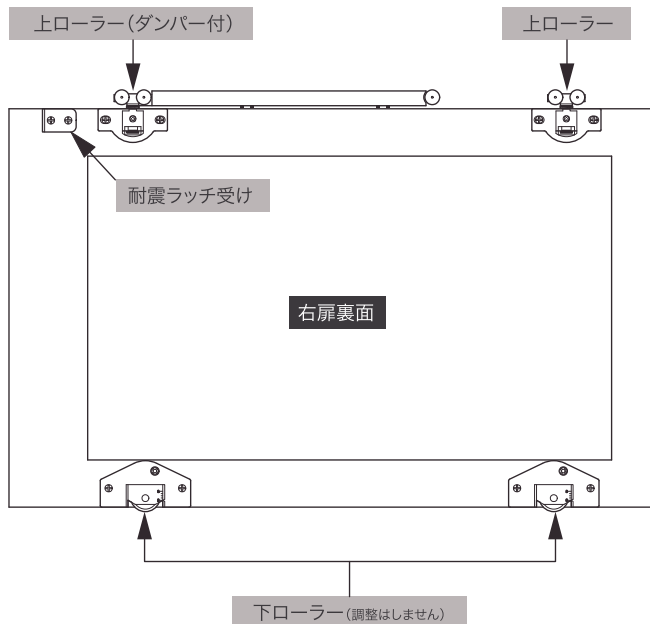
耐震ラッチ受けは左右の扉で長さが異なります。
右扉は長さ40mm、左扉は長さ13mmです。
※扉を取り外す際は、右扉の耐震ラッチ受けのみ最初にドライバーで取り外しておきます。

△注意

扉に使用されているソフトクローズダンパーは、ご使用において下記の現象が発生することがあります。
製品特性によるもので、不具合ではありません。

- ソフトクローズ機能は、扉の重量や室内の温度、または家具の設置状態などにより、扉の引き込み速度や操作力、ダンパーの効き具合が異なる場合があります。
- ソフトクローズ機能が働く際に、「カチッ」という部品の作動音が発生します。

家具が水平に設置されていない場合、左右の扉の引き込み速度が異なる事があります。ご注意ください。

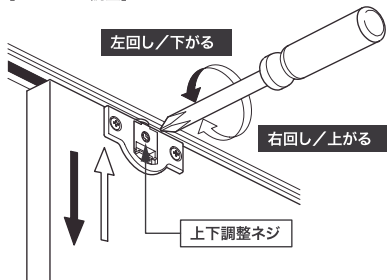


【引き戸の上下調整と脱着方法】

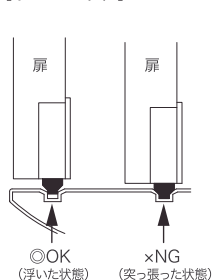
上下調整

上ローラーの上下調整ネジをドライバーで回して調整します。
その際、扉を下げ過ぎ、下ローラーがレールに突っ張ると扉の操作が重くなります。

【上ローラー調整】



【下ローラー位置】

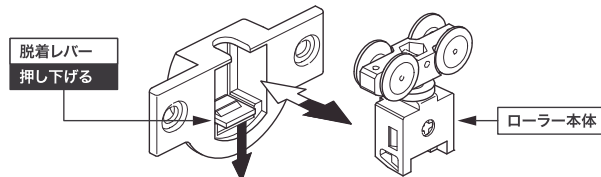


取り外し

上ローラーの脱着レバーを押し下げ、扉からローラー本体を引き抜くと、扉を取り外すことができます。
取り外しの際、扉の落下にご注意ください。

取り付け

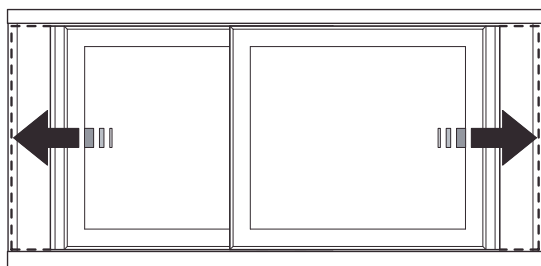
下レールに扉を載せ、ローラー本体を押し込みます。
「パチン」という音がするまで差し込んでください。



【ダンパーが効かなくなったとき】

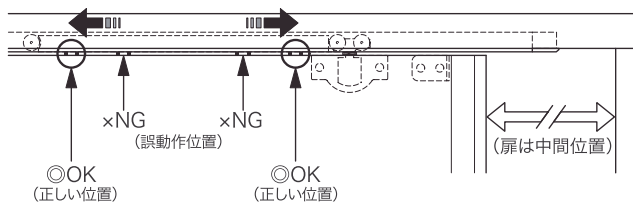
方法1 引き戸を外側に引く

扉を外側(閉めた時の位置)まで引っ張ります。
※「ガチャッ」と音がしますが問題はありません。



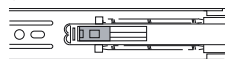
方法2 復帰レバーを正常な位置に戻す

復帰レバーをマイナスドライバー等で「OK位置」まで移動させてください。
※扉の位置は中間位置で行なってください。

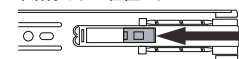


【G/GHタイプ・スライドテーブルのダンパーが効かなくなったとき】

◇正常な位置のダンパー



◇解除された位置のダンパー



矢印の方向にロックされるまで復帰してください。